

音 楽 科

平成30年11月1日(木)

研究主題 主体性を高める授業過程
教科テーマ 無意識的感受を意識化する音楽授業づくり
～表現の実感を伴う創作活動～

本年度は「表現の実感を伴う創作活動」を学習の軸とすることで、無意識的感受を意識化する音楽授業づくりを実現したいと考えています。

生徒は、それぞれの学習経験により音楽の仕組みについての理解も様々です。音楽を形づくる諸要素を、ひとつひとつ組み合わせながら音を音楽にしていく創作活動は、なんとなく理解していたつもの音楽の仕組みについて意識化できる活動であると考えます。創作活動を通して、生徒は音や音楽の表現について、実感を伴って知覚・感受していき、より主体的に音や音楽に関わっていくことを意図しています。



タイムテーブル

8:30	受付
9:00	全体会
9:40	移動・休憩
10:00	公開授業 1年B組
10:50	移動・休憩
11:10	教科協議会
12:00	昼食・休憩
13:00	ワークショップ (休憩含む)
16:00	

〈公開授業〉1年B組

授業者 横山 知代

「創作」 ～2つのイメージを重ねよう～

様々な図形を用いた映像作品をイメージの素とし、主に打楽器を用いた創作に挑戦します。生徒はイメージに合った音色や奏法を選択し、リズムを創作します。

本時では、2種類の音色やリズムを重ねていく活動を中心に授業を構成します。この活動により、生徒は「音の重なり」が音楽を形づくる要素であることを実感していきます。他者と関わりながら、音楽を形づくっている要素の働き方を試行錯誤していくことで、思いや意図が深まる姿を期待しています。

〈ワークショップ〉『音楽科授業とICT』

楽器を使っての創作の良さもあれば、デジタル教材を使っての創作の良さもあります。また、創作に限らず活動の内容や目標によって、授業にICTを取り入れることによって授業でできることや、子ども達がわかることの幅が広がるのではないかと思います。

今回は、ヤマハのボーカロイド教育版他、音楽科の授業で活用できるデジタル教材のワークショップを開催します。

先生方が、普段の授業でどのようにICTを取り入れているか、どのようなデジタル教材を活用しているかなど情報交換できる場にもなれば幸いです。

協力:ヤマハ株式会社

〈研究協力委員〉

掛川市立大須賀中学校
菊川市立菊川西中学校
〈島田市教科指導員〉
島田市立初倉中学校

教諭 大石 麻央
教諭 上仲 香里
教諭 大塚 星乃

〈共同研究者〉

静岡大学教育学部 准教授 長谷川 慎
静岡大学教育学部 准教授 長谷川 慶岳
静岡大学教育学部 講師 後藤 友香理

〈助言者〉

静岡西教育事務所地域支援課 教育主査 石川 和巳